

那須町がコンテスト

那須町は、東日本大震災で被災した同町湯本にある那須高原展望台「恋人の聖地」の復旧工事が完了するのに合わせ、那須観光協会と「愛の言葉コンテスト」を開催する。30日から作品募集を始める。

展望台は、県道那須高原線沿いの標高1048米处にある。2010年、NPO法人「地域活性化支援センター」（静岡市）が、全国で百番目の「恋人の聖地」として、県内では初めて選定した。町は新しい観光スポットとして銘板などを整備したが、昨年の震災で高さ約8メートルの擁壁の一部が崩落した。約4000万円の予算で復旧工事を行い、併せてベンチなどを設置。昼だけでなく那須温泉

街の夜景も楽しめるようになる。

コンテストは、「いとしい」「恋しい」と思う大切な人への「愛の言葉」を広く募集する。100文字以内にとり、1人3点まで応募できる。年齢、性別、未婚既婚を問わない。那須観光協会のウェブサイト

(<http://www.nasukog.or.jp/>)の応募フォームか、同協会などにある応募用紙で応募する。6月30日必着。

授賞式は7月21日、展望台でのリニューアル式典で行う。最優秀賞には町内のホテルスイートルームペア宿泊券をプレゼントする。

問い合わせは、同町観光商工課（0287・72・6918）か同観光協会（0287・76・2619）へ。

展望台「恋人の聖地」復旧で

「愛の言葉」募集